

農山漁村地域整備計画事前評価調書

平成25年3月26日

計画の名称	山城地域やすらぎ交流圏整備計画		
項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題に適切に対応する目標となっているか ・関連する計画との整合性が図られているか。 <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合農地防災事業（湛水防除型） ・農道整備事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸別所得補償実施円滑化整備事業 ・戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業 ・農地防災事業（ため池緊急防災対策事業） 	適	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過疎化・高齢化が課題 ・農村生活基盤の向上を図る農道整備、老朽化の著しいため池整備の推進 ・巨椋池地域の湛水防止 <p>【目標】</p> <p>農道整備による農村生活基盤の向上、農業用排水路の改修整備による農地の湛水被害防止、老朽ため池の整備推進を図ることにより、安心・安全な暮らしを府民に提供する</p> <p>【関連計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山城地域振興計画
整備計画の効果・効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の目標と定量的指標は適切に設定されているか。 ・事後評価ができる適切な指標となっているか。 <p>【定量的指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道整備により、2集落の通作の利便性を向上させる。 ・災害リスク軽減の検証を11地域で実施。 ・排水路を1,170m整備改修する。 	適	<ul style="list-style-type: none"> ・対象事業毎に定量的な指標を設定しており、事後評価ができる適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の内容は事業実施可能性が十分検討されているか。 	適	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に必要な技術的条件や自然的条件など様々な側面から検討してして実施可能な計画となっている。 ・地元の事業実施への機運も醸成されている。
判定	適正		